

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	信州上田地域発 地産地消と食の連携の推進及び 地元農産物、加工品のブランド化と発信
事業主体 (連絡先)	信州上田奏龍の会 代表 柿島洋一
事業区分	(8)その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,106,760円 (うち支援金:2,330,000円)

事業内容

- ① 信州上田奏龍 (なきりゅう) イベント開催
＜ラーメン、スイーツ＞を中心としたイベントの更なる
定着化、ブランド化により、一層の地産地消
と飲食店レベルの向上、名物として確立させ、
信州上田への集客力UPを目指す。
また新しい飲食店との次なる連携を模索する。
- ② 事業の首都圏発信と認知度のベースアップ
大河ドラマ真田丸に絡め、信州上田地鶏真田丸と食べら
れるお店のPR



【イベントチラシ】

事業効果

① 恒例となって知名度も格段に上がり、上田市
を上げてのイベントたる規模に成長することができた。

【目標・ねらい】

前年からの経緯 H24年→25→26→27年
 ラーメン参加店舗 11→8→13→15
 菓子店 参加店舗 9→15→15→19
 合同スタンプラリー参加店 31店
 地鶏真田丸関係店舗 新規7店

- 飲食店数増加による普及効果, 知名度 up
- 大河ドラマ真田丸に関係しての盛り上がり
を後押しする
- 地元での地産地消、奏龍味噌使用店を増やす

② 首都圏発信に関しては池袋サンシャインの
大型イベント他、首都圏や姉妹都市を中心とした物産展等に10回以上の参加。当初
の予定を上回るPRが出来た
信州上田地鶏「真田丸」PRに関して、①と並行し、地鶏真田丸の食べられるお店マッ
プを作成、大河ドラマとタイムリーに絡ませ、首都圏からのお客様へPR出来た。

今後の取り組み

信州上田を地産地消、食の面から盛り上げるという大枠
を維持し、その実現のためにイベント、PR活動を推進。
● 軌道に乗せられたイベントの更なる発信、魅力upを行
うと共に、ブランド力強化に繋がる新規イベントの立
ち上げ。首都圏、地元への更なる知名度向上を図る。

自己評価 【 A 】
【理由】当初予定全てに取り組み、 参加店舗を伸ばしたイベント開 催、上田PRが出来た。

- 今後も広く仲間を募集し、ジャンルに捉われる事なく、地産地消、食を中心とした
地域を元気にする様々な可能性を考え、発信していく。
- 大河ドラマ「真田丸」に関して本年がPRの山場である為、関係各所と連携し上田地
域を一層盛り上げる。

(別記様式第12号) (第3の8関係)